

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ロザリオ発達支援センター(放課後等デイサービス)			
○保護者評価実施期間	令和7年 8月 1日		～	令和7年 9月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34人	(回答者数)	28人
○従業者評価実施期間	令和7年 8月 1日		～	令和7年 9月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	9人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 2日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか、の設問では、保護者全員から「はい」と回答していただきました。	利用されているお子さんの状態や保護者様のニーズを十分理解したうえで、個別支援計画の立案を行っています。さらに、職員全体で話し合いの場を設けてお子さんの状態にあ合ったものかどうかの協議も重ねております。	保護者様と事業所職員全員がお子さんの情報を共有できるような情報交換の場を定期的に設けていけるよう努めていきます。
2	看護師を配置することで、医療的ケア児や重症心身障害児のお子さんを多く受け入れています。また、法人内の医療機関と連携することで、安心して利用できる環境となっています。	常勤看護師にプラスして非常勤看護師も配置することで、看護師を常駐することができています。重症なお子さんに関しては医療機関との情報共有を行っており、緊急時すぐに対応できるような環境を整えています。	今後は地域の医療機関とも連携を図り、保護者様もさらに安心して利用していただける環境を整えます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありませんでした。	外出活動は行いましたが、地域のお子さんとの交流する機会がありませんでした。	来年度は他事業所との交流を計画していきます。
2	父母の会や護者会の開催はなく、保護者同士、兄弟同士の交流の機会が設けられるのは、ロザリオ福祉まつりへの参加時、保護者向けの研修開催日や、送迎時に限定されてしまいました。	保護者会の開催がなかったため、保護者同士で交流する機会が少なかったと思います。	今後検討し、保護者会の機会を設けていきたいと思っております。
3			